

春夏秋冬利根川の思い出

五年 畠山 千紘

私の家の近くには、利根川が流れています。小さな時からいつも見えています。

今回利根川にちよって調べてみました。な
んと、利根川は日本一広くて、長さは信の川
の次で二番目に長い事を知りました。こんな
広くて長い川とは、知らなかったのでおどろ
きました。

春になると、土手いっぱいに、きれいな菜
の花がさきます。黄色いいうたんみたいで、
本当に感動するくらいきれいです。犬とさん
ぽもよくいます。水あそびをしてお母さん
におこられたこともあります。

夏、台風がくるといつも、おたやかに流れて
いる利根川が急変します。流れが早くなり、
水位もあがって、水もにぎりとても怖いです。
水がはんらんして、家が流されてしまったら
どうしようかと不安になることもあります。

秋は、すすきがゆらゆらとゆれて虫の鳴き
声もきこえてきます。

冬、土手にあがると、北風がすごい。きお
いで、ふいていてとても寒い。でも、1月
1日に土手にあがると初日の出が見えます。
いつも利根川の土手にあがるとそれぞれの
季節ごとの色を感じさせてくれます。